

世界情勢と主の回復に関する時機を得た言葉:

#1: 地上での神の行動の指標としての世界情勢、キリストの昇天からこの時代の終わりまでの世界史のビジョン、主の再来を備えるために主の回復の真理を流布すること、「時のしるし」を見分けてうまずたゆまず祈ること 7/20-26

OL Summary: **I.** 私たちは霊の中にいる必要があります。それは、私たちが地上で神の心を持つ人になることができるためです。そのような人には天が開かれていて、この世の運命に関する神のビジョンを見ることができます。

II. 世界情勢は、地上での神の行動の指標です: **A.** 人類歴史のすべての主要な出来事は、神によって、彼の地上での行動のために案配され、符合してきました。神は地上で目的を持っており、人類をもって達成するので、神は確かに主権ある権威を持っており、人類歴史における状況を管理しています。例えば、主の回復の展開のために、また主の回復の最終段階(からだを建造して花嫁の用意を整える)のために、神は主権をもってアメリカ合衆国を準備し、守り、祝福してきました。 **B.** 世界情勢全体はその「陣痛」と共に、イスラエルの再建を完成するため、また宇宙的な新しい人の完全な出産を完成するためにあります。 **C.** ダニエル2章の大きな人の像のビジョンは、「終わりの日々に起こること」のビジョンです。それは予言であり、主が彼のエコノミーを完成するために、主権によって人の統治の歴史を案配するということを説明しています: 金の頭は、7:3~4の第一の獣に相当し、バビロンの建国者また王であるネブカデネザルを表徴します/銀の胸と両腕は、7:5の第二の獣に相当し、メド・ペルシャを表徴します/青銅の腹とももは、7:6の第三の獣に相当し、マケドニアを含むギリシャを表徴します/鉄のすねと、一部が鉄、一部が粘土である足は、7:7~8の第四の獣に相当し、ローマ帝国とその最後の十人の王を表徴します/ローマ帝国の形態と外観は消失しましたが、ローマ帝国の文化、精神、本質は今日も存続し続けています。大患難の初めに、ローマ帝国の形態と外観は、反キリストの下で回復されるでしょう。 **D.** ダニエル書第2章の大きな人の像の十本の足の指によって予表される十人の王と彼らの王国は、復興されたローマ帝国の最後のカイザルである反キリストの下で、共に結び付きます。このすべてはヨーロッパで起こるでしょう: 今日、不法の奥義が諸国民の間と人類社会で働いています。この不法は、反キリストである不法の者において頂点に達します/反キリストはサタン之力、サタンの具体化となります。彼は神の民(神を畏れるユダヤ人とキリストを信じるクリスチャンの両方)を迫害し、破壊します/反キリストは神の宮と神の都を破壊し、荒廃させます。彼は真理を地に投げ捨てます/反キリストは事を理解する鋭敏な洞察力を持ち、いと高き方に逆らう事を語ります/反キリストはいと高き方の聖徒たちを疲れさせます。私たちは、サタンが徐々に、繰り返し、頻繁に、日ごとに疲れさせる策略に抵抗し、反対しなければなりません/終わりの時代に、サタンと反キリストは、彼らの活動のための手段となる人の魂を求めています。 **E.** キリストと彼の勝利者たち(団体のキリスト)は、神の切り出された石として現れる時、十人の王と反キリストを打ち、それによって大きな像を足の指から頭まで碎きます。 **F.** 反キリストと人の統治の集大成を碎くことが起こる前に、主の回復はヨーロッパに拡大し、そこに根づかなければなりません。

ダニエル書第2章の大きな人の像に関するビジョンの最終的な成就において、ヨーロッパは他のいかなる国や人種よりも決定的に重要です。大きな人の像の両足を碎くことは、全人類の統治を碎くことです。 **G.** 団体のキリスト(キリストと勝利を得た彼の花嫁)は、来て反キリストを打ち破り、人の統治の総合計を碎いた後、大きな山となって全地を満たし、全地を神の王国とします。この王国は新エルサレムにおいて究極的に完成します。それは神聖な歴史の究極的に完成された段階です。 **III.** 小羊・神によって開かれた初めの四つの封印は、キリストの昇天からこの時代の終わりまでの世界史のビジョンを、私たちに与えています。この四つの封印が私たちに見せているのは、彼の昇天の後、直ちに四頭の馬の競走があり、召会の時代全体を通して、キリストの再来まで継続しているということです: **A.** 第一の封印は白い馬とその騎手から成っており、福音の拡大を表徴します: 矢のない弓が表徴するのは、平和の福音を構成するためのキリストの戦いが終わり、勝利が得られているということです。冠が表徴するのは、福音がキリストの栄光を冠として与えられたということです/「出て行って勝利を得た」が表徴するのは、福音がキリストと共に出て行って、あらゆる種類の反対と攻撃を征服しているということです/キリストの栄光の福音を宣べ伝える勝利者は、白い馬の騎手になります **B.** 第二の封印は赤い馬とその騎手から成っており、戦争が拡大することを表徴します: 「赤」は血が流れることを表徴し、「大きな剣」は戦いのための武器を表徴します。 **C.** 第三の封印は黒い馬とその騎手から成っており、飢きんの蔓延を表徴します: 秤、すなわち貴重な物の重さを量るのに用いられる天秤は、ここで食物の重さを量るのに用いられ、食物の欠乏を表徴します。小麦・コイニクスは、一日の労働の良い報酬であり、大麦・コイニクスも、一日の労働の良い報酬であり、食物が欠乏してその価格が高いことを表徴します。 **D.** 第四の封印は青白い馬とその騎手から成っており、死が拡散することを表徴します: 「青白い」は、災害で打たれた者の顔色を表徴します。ハデス[陰府]が死に従うことは、死が殺した者たちを、ハデス[陰府]が収容し、拘留することを表徴します/地の四分の一に対して剣、飢きん、死をもって、また地の獣によって殺す権威が、死とハデス[陰府]に与えられます。 **IV.** 主の回復の真理を流布することは、主の再来のための備えとなって、回復と復興をイスラエルにだけでなく、全被造物にもたらします: **A.** キリストの昇天の直後、この四つのもの(福音、戦争、飢きん、死)が、四頭の馬の騎手のように走り始めました。そしてキリストが再来するまで走り続けます: 王国の福音が人の住む全地に広がり、走り、競走することは、人類歴史の内側の神聖な歴史の核心です/王国の福音は、啓示録6:1~2における第一の封印の白い馬で表徴され、この時代の終わりの前、すなわち大患難の時の前、すべての民に対する証しのために、全地に宣べ伝えられます。 **B.** 私たちが宣べ伝えているのは部分的な福音ではなく、マタイによる福音書から啓示録までのすべてを包括する完全な福音です。それは神の永遠のエコノミーの福音であり、神の法理的な贖いを通して、彼の有機的な救いによって、ご自身をキリストの中でその霊として、彼の選ばれた人たちの中へと分与し、諸地方召会の中で彼の

からだを建造し、新エルサレムを究極的に完成して彼の花嫁、彼の妻とならせ、彼に永遠の表現を得させます。

C 実には、福音はすべての神聖な真理を含みます。新約全体は福音であり、新約は福音として旧約によって予表されています。ですから、私たちは、福音は聖書全体を含むと言ってよいでしょう。**D** この時代における神の唯一の目的は、福音が宣べ伝えられて、キリストのからだとしての召会が建造され、新エルサレムを究極的に完成することです。**E** どうか主が私たちに負担を与えて、福音の神聖な真理を学ばせ、主の回復のために、この真理に至る所に流布させてくださいますように。**V** 現在の世界の情勢の中で、私たちは「時のしるし」を見分け、祈りに自分自身をささげて、**うまずたゆまず祈る必要があります**：**A** 私たちは、私たちが「陣痛」のただ中にあること、「神の王国が近いこと」を認識する必要があり、それゆえに、聖書の最後の祈り―「主イエスよ、来たりませ!」を祈る必要があります。全聖書は、主の再来に対する願いが祈りとして表現されることで結んでいます。キリストの来臨は、彼の民と共なる彼の臨在となります。**B** 私たちの必要は、人類歴史に対する神の見方の十分な認識をもって祈り、そして戦争、飢きん、死によって福音が加速し、開展して極致にまで至ることを見て、私たちが神を最も満ち満ちた程度にまで獲得して、神の神聖なエコノミーの目標を完成する必要があるのを見ることです：サタンは神に反逆した後、神によって罪定められ、判決を受けさせましたが、神は彼の知恵と主権において、サタンに対する神の裁きをまだ完全には執行していません。神は依然としてサタンに限られた時間を与え、サタンにある事を行なわせ、消極的な必要を満たして神のエコノミーを完成させるようにしました/ヨブ記が私たちに見せているのは、神が「醜い手段」としてのサタンを通して、二つの方法、すなわちはぎ取ることと消耗させることで、ヨブを取り壊していたということです。私たちの外なる人は消耗させられていきます。それは、私たちの内なる人が日ごとに新しくされていくためです/ヨブ記の終わりは、ヨブが最終的に神を見たと言っています/私たちは神を見て、神を知り、神を愛することをすればするほど、ますます自分を忌み嫌い、ますます自分を否みます。**C** 列王紀上8:48におけるソロモンの祈りによれば、私たちが常に祈る必要があるのは、聖なる地(神が信者たちに割り当てた分け前としてのキリストを予表する)に向かって、聖なる都(キリストにある神の王国を表徴する)に向かって、聖なる宮(地上での神の家、召会を表徴する)に向かってです：ダニエルはエルサレムに向かって窓を開けることによって日に三度、祈りました。

召会のお知らせと交わり:

① 関西ビジネスパーソン・ネット・ブレンディング集会: 7/19(主)PM8:30-9:30 に Zoom を用いて行われます。在職青年の兄弟姉妹は時間を聖別してぜひ参加してください。Zoom ID 396 624 0674 パスワードは、3131 です。

② DVD 訓練: 7/23(木、祝)は、トレーニングのオープンデーです。主題は「エレミヤ書と哀歌の結晶の学び」です。この日は申し込んでいない兄弟姉妹も参加出来ます。場所は本山、六甲 2 か所に分かれて行います。1 本目 8:30-10:00、2 本目 10:15-11:45。5 分前には着席してください。

Crucial Point(1): 霊の中で世界情勢の中にある 神聖な動きを理解し、協力する

啓 1:10 私は主日に霊の中にいた。すると、私の後ろのほうで、ラッパのような大声がするのを聞いた。

ダニエル 2:32-33 この像については、その頭が純金、その胸と両腕が銀、その腹とももが青銅、そのすねが鉄、その足は一部が鉄、一部が粘土でした。

6:3 このダニエルは、大臣や太守の間で際立って優れていた。それは、彼の中に優れた霊があったからである。王は彼を全国の上に立てて治めさせようと考えた。

OL1: 私たちは霊の中にいる必要があります。それは、私たちが地上で神の心を持つ人になることができるためです。そのような人には天が開かれていて、この世の運命に関する神のビジョンを見ることができます世界情勢は、地上での神の行動の指標です。**OL2:** 人類歴史のすべての主要な出来事は、神によって、彼の地上での行動のために案配され、符合してきました。神は地上で目的を持っており、人類をもって達成するので、神は確かに主権ある権威を持っており、人類歴史における状況を管理しています。例えば、主の回復の開展のために、また主の回復の最終段階(からだを建造して花嫁の用意を整える)のために、神は主権をもってアメリカ合衆国を準備し、守り、祝福してきました。**OL3:** 今日、不法の奥義が諸国民の間と人類社会で働いています。この不法は、反キリストである不法の者において頂点に達します。**OL4:** 反キリストはいと高き方の聖徒たちを疲れさせます。私たちは、サタンが徐々に、繰り返し、頻りに、日ごとに疲れさせる策略に抵抗し、反対しなければなりません。**OL5:** 終わりの時代に、サタンと反キリストは、彼らの活動のための手段となる人の魂を求めています。

啓示録は、神の強化された行動のために、神の霊が七倍に強化された霊であることを強調するだけでなく、私たちの人の霊をも強調しています。人の霊は、神の行動を認識し、それに応答するための器官です。ただ霊(私たちの霊)だけが、霊(神の霊)に応答することができます。本書は四つの主要なビジョンから構成されています。**①** 諸召会のビジョン。**②** この世の運命のビジョン。**③** 大いなるバビロンのビジョン。**④** 新エルサレムのビジョンです。ヨハネは彼の霊の中にいた時、この四つのビジョンを見ました。… 私たちも霊の中にいてこの書のビジョンを見る必要があります。

この世界で、多くの著しい、最近の変化がありました。世界情勢が常に地上での主の行動の指標となってきたことは、歴史上の事実です。… 神のエコノミーを完成することは、世界情勢と大いに関係があります。

世界情勢、特にヨーロッパの情勢は、再形成されて聖書の予言に符合しています。私たちがこれについて明確であるなら、私たちはどこにいるのか、何をなすべきかを知るでしょう。ローマ帝国の文化、精神、本質は存続し続けていますが、この帝国の形態と外観は消失しました。しかしながら、ローマ帝国の形態と外観は、反キリストの下で回復されるでしょう。

適用: 新人及び青少年・大学生編

新人や若者の皆さんは、世界史を学んだと思いません。しかし人類の世界史の内側に神聖な歴史が存在し、世界史は外側の殻であり、神聖な歴史が内側

の核であることは聞いたこともなかったでしょう。

あなたは世界情勢の内側にある神聖な動きを理解するために、内側の自分の霊を活用してください。人の霊は神の霊に応答する唯一の器官です。

コロナウイルスの影響で、学生は授業がすべてネットになり、ビジネスパーソンはテレワークが多くなり、周りの生活環境は大きく変わりました。この状況下で、優れた企業は、テレワークは合理的な働き方で従業員にとっても、企業にとってもメリットがあると考え、コロナ後もテレワークを活用しようとしています。

信者であるあなたはコロナ後の召会生活について、自分の霊を活用し、その霊の動きを理解し、どのように福音と召会建造を前進させるかを考えるべきです。そうすれば、その霊はあなたに語りかけ、照らします。この時あなたが悔い改めて、自分の罪を告白するなら、その霊はあなたの霊を増強します。例えば、主はあなたの個人主義を照らすかもしれません。あなたが自分の個人主義を対処するなら、造り変えの路線の中で前進することができます。あなたが享受したキリストは、からだの命であるので、自然にあなたに新人たちに関心を持たせ、新人たちを顧みさせます。しかし個人主義はこの自然な流れを止めてしまいます。こうなると、あなたは徐々にキリストを享受できなくなります。あなたの個人主義があなたの有用性を大いに制限し、破壊させているのです。あなたが不法の奥義に警戒し、個人主義、高ぶりから救われますように。決してあなたの魂をサタンに売ってはいけません。エペソ6:13 神のすべての武具を取りなさい。それは、あなたがたが邪悪な日にあって抵抗することができます。またすべてのことをやり抜いた後も、なお立つことができるためです。

祈り:「おお主イエスよ、私は自分の霊を活用して、私の周りの生活環境の変化を再考慮する必要があります。コロナをきっかけに主がどのように私の学生生活あるいはビジネスライフ、召会生活を導こうとしているのか理解することができますように。私が享受したキリストはからだの命であり、自然に学校や職場の周りの人に流れる命です。この流れを妨げる個人主義、高ぶりなどの罪を告白します。私を、命を流す器にしてください。アーメン!」

Crucial Point(2): コロナウイルスの死の青白い馬は、福音の白い馬を加速させる脇役である

Ⅱテサロニケ2:8 その時、この不法の者は出現するでしょう(この者を、主イエスはご自身の口の息によって殺し、彼の来臨の出現によって滅ぼされます)。

ダニエル 2:34-35 一つの石が人手によらずに切り出されて、その像の鉄と粘土の足を打ち、これを砕きました。…石は、大きな山となって全地を満たしました。啓6:1-2 小羊が七つの封印の一つを開いた時、私が見ていると、四つの生き物の一つが雷のような声で、「来たれ」と言うのを聞いた。そして見ていると、見よ、白い馬があり、それに乗っている者は弓を持っていた。そして冠が彼に与えられた。彼は出て行って勝利を得た。そして、さらに勝利を得る。

OL1: 反キリストと人の統治の集大成を砕くことが起こる前に、主の回復はヨーロッパに拡大し、そこに根づかなければなりません。ダニエル2章の大きな人の像に関するビジョンの終極的な成就において、ヨーロッパは他

のいかなる国や人種よりも決定的に重要です。大きな人の像の両足を砕くことは、全人類の統治を砕くことです。**OL2:** 小羊・神によって開かれた初めの四つの封印は、キリストの昇天からこの時代の終わりまでの世界史のビジョンを、私たちに与えています。この四つの封印が私たちに見せているのは、彼の昇天の後、直ちに四頭の馬の競走があり、召会の時代全体を通して、キリストの再来まで継続しているということです。

第一の封印は白い馬とその騎手であり、福音の拡大を表徴します。…弓と矢は戦うためです。しかしここには弓があるだけで、矢はありません。これが示すのは、矢がすでに放たれて敵を滅ぼしているということ、平和の福音を構成するためのキリストの戦いが終わり、勝利が得られているということです。

冠が表徴するのは、福音がキリストの栄光を冠として与えられたということです。私たちが今日、宣べ伝えている福音には冠があり、この冠はキリストの栄光です。私たちが福音を宣べ伝えるとき、恥ずかしいと感じるべきではありません。むしろ、栄光であると感じるべきです。福音を宣べ伝えるのは栄光な事です。福音を宣べ伝える者は白い馬の騎手となります。

啓示録 6:2 の「**出て行って勝利を得た**」が表徴するのは、福音がキリストと共に出て行って、あらゆる種類の反対と攻撃を征服しているということです。…私たちが信者は、…白い馬に乗って福音を拡大しなければなりません。

適用: 奉仕者編

コロナウイルスの青白い死の馬は、福音の白い馬と競争しています。この競争は白い馬を加速させ、福音が勝利から勝利へと力強く進撃することを助けます。あなたが福音の白い馬の勝利を経験するために、あなたは霊の中で信仰によって、福音を積極的に伝える必要があります。しかし、不信仰になりコロナウイルスを恐れて、福音を伝えなければ敵サタンの罠に入り、勝利を経験することはできません。武漢の兄弟姉妹は、コロナウイルスが猛威を振るっていた時に、感染予防服を着て、マスクを配りながら福音に出て行きました。あなたも感染しないように注意しながら、召会の福音活動に参加して福音を伝えれば、必ずキリストの勝利を経験できます。

神戸に在る召会はコロナをきっかけに、召会の福音の枠組みを強化し、バイタルグループで主日集会を行い、全員が機能し、顧みと福音の必要が満たされるようにしています。あなたがキリストと召会と共に前進して、祝福されますように! Ⅱテモテ4:2 御言を宣べ伝えなさい。時が良くても悪くても、用意をしていなさい。

Ⅱコリント2:14 しかし神に感謝します。この方はいつも私たちを、キリストにあって凱行進の中で導き、

祈り:「おお主イエスよ、私はサタンの不法の奥義に警戒し、高ぶって、個人主義に陥らないようにします。そして福音を積極的に伝えます。コロナウイルスの青白い馬と白い馬の競争において、私たちが福音を伝えなければ、コロナウイルスが主役になってしまいます。私たちがコロナウイルスを正しく脇役のポジションに留め、福音を主役にするために、福音を積極的に伝えます。召会の中で私を勝利から勝利に導いてください。アーメン!」

Crucial Point(3): **王国の福音を宣べ伝えるために、回復訳聖書を読む。同時に不法の奥義に警戒する**
マタイ24:14 この王国の福音は、すべての民に対する証しのために、人の住む全地に宣べ伝えられる。それから終わりが来る。啓19:11 私は、天が開かれるのを見た。すると…白い馬と、それに座している「忠信」と「真実」と呼ばれる方がおられた。…13-14 彼の名は神の言と呼ばれる。…天にある軍勢が白い馬に乗り、白くて清い細糸の亜麻布を着て彼に従った。

OL1: 主の回復の真理を流布することは、主の再来のための備えとなって、回復と復興をイスラエルにだけでなく、全被造物にもたらします。**OL2:** 私たちが宣べ伝えているのは部分的な福音ではなく、マタイによる福音書から啓示録までのすべてを包括する完全な福音です。それは神の永遠のエコノミーの福音であり、神の法理的な贖いを通して、彼の有機的な救いによって、ご自身をキリストの中でその霊として、彼の選ばれた人たちの中へと分与し、諸地方召会の中で彼のからだを建造し、新エルサレムを究極的に完成して彼の花嫁、彼の妻とならせ、彼に永遠の表現を得させます。**OL3:** 現在の世界の情勢の中で、私たちは「時のしるし」を見分け、祈りに自分自身をささげて、うまずたゆまず祈る必要があります。**OL4:** サタンは神に反逆した後、神によって罪定められ、判決を受けさせましたが、神は彼の知恵と主権において、サタンに対する神の裁きをまだ完全には執行していません。神は依然としてサタンに限られた時間を与え、サタンにある事を行なわせ、消極的な必要を満たして神のエコノミーを完成させるようにしました。

今日の世界における三つの影響を与える要因のうち、極東とアメリカ合衆国は主の回復によって占有され、取られています。ヨーロッパはまだ、主の回復が根づき、成長する必要がある地域のままです。私は、私たちがこの交わりを主にもたらして祈ることを望みます。私たちは主に告げるべきです、「主よ、これらの日々は時代の満了です。主よ、これらの日々にあなたに対する私の愛を再び燃やしてください」。

神の知恵は、この時代、すなわち、キリストの昇天から再来までの時代を、福音の宣べ伝えの時代とすることです。今日、地上のあらゆるものは、福音の宣べ伝えのためです。…これは福音の宣べ伝えの時代です。キリストの昇天以後の世界歴史は、福音の宣べ伝えの歴史です。…私たちが宣べ伝えているのは部分的な福音ではなく、全体の、全体的な福音、完全な福音です。…完全な福音は、マタイによる福音書から啓示録までのすべてを包括します。最近、私たちは完全な福音、今日の召会、来たるべき時代の王国、さらに永遠の新エルサレムを含む福音を宣べ伝えているのです。今日起こることは、私たちに対する反対をも含めて、何であれその福音の宣べ伝えにとって助けです。これが最初の四つの封印のビジョンです。…第一の馬の騎手は、…キリストの栄光の福音の宣べ伝えです。…他の三頭の馬は、この一頭の馬が競走を走るのを助けているのです。…私たちは第一の馬の騎手と共にいます。私たちは矢のない弓を持っています。なぜなら、私たちは平和の福音、すでに勝利を得た福音を、平和の方法で宣べ伝えているからです。

ハレルヤ、この福音の栄光ある宣べ伝えは、地上の至る所へ乗り進んでいます。主を賛美します! 私たちは第一の馬に乗っているのです。

今日、主の回復と復興のために、理解された神聖な真理を流布する必要があります。…もし私たちがヨーロッパに行く負担を持つなら、日夜、時間を取って、私たちが出版した真理を学ばなければなりません。

適用: 在職青年・大学院生編

回復訳新約聖書の序文:

聖書の翻訳は、言語への十分な把握だけでなく、神聖な御言葉における神聖な啓示に基づいています。歴代、聖徒たちが持った神聖な啓示の理解は、彼らの受けた光に基づいており、その理解は着実に前進してきました。この翻訳とフットノートは、この理解の集大成に基づいています。ですから、この訳とそれに付随するフットノートは、あらゆる場所の聖徒たちが過去2000年に到達した、神聖な啓示の「結晶」と呼んでもよいでしょう。回復訳が受け継がれてきたものを継続し、これからの世代に道を整えることを、私たちは願っています。

各書の初めにある主題とアウトラインは、歴史上の事実を根拠としており、各書の霊的意義を表現しています。フットノートが強調しているのは、真理の啓示、霊的光、命の供給であり、それは歴史、地理、人物など以上に強調されています。

王国の福音、完全な福音は、回復の中の諸地方召会が宣べ伝えなければなりません。回復の中のあなたと私には回復訳聖書とライフスタディや霊的書物を追求して、完全な福音を伝える責任があります。

サタンは彼の限られた時間の中で、力を尽くして不法の奥義を人々(信者を含む)の中で働かせています。あなたは不法の奥義に警戒して、へりくだり、守られることを学んでください。そして積極的に真理を学び、王国の福音を宣べ伝える必要があります。

Ⅱ テモテ3:1 しかし、終わりの日に困難な時が来ることを、知っておきなさい。**2** なぜならその時、人々(ここでは信者のことを言っている)は自己を愛する者(個人主義の者)、金銭を愛する者、誇る者、傲慢な者、のしる者、親に逆らう者、感謝することを知らない者、聖くない者、**3** 無情な者、和解しない者、中傷する者、自制心がない者、粗暴な者、善を愛さない者、**4** 裏切る者、無謀な者、高ぶって盲目になっている者、神を愛するより快樂を愛する者、**5** 敬虔を装いながら、その力を否んでいる者となるからです。これらの者たちから離れ去りなさい。…**15** また幼い時から聖なる書に親しんできたことを、知っているからです。この聖なる書はあなたに、キリスト・イエスにある信仰を通して、救いへと至る知恵を得させることができるのです。

祈り: 「おお主イエスよ、回復の中の私たちには、王国の福音、完全な福音を宣べ伝える責任があります。他方サタンの不法の奥義がはびこりつつあり、ある信者たちをも飲み込んでいます。私は職場や大学院での日常生活で肉に従って生きることを恐れます。そうするとサタンの食べ物になってしまうからです。私が全てを包括する真理で構成されるために、回復訳聖書を毎日追求します。それは私が霊に従って生きて、王国の福音を伝えるためです」。